

かめのり賞活動報告書

1, かめのり賞受賞回：第 18 回かめのり大賞 草の根部門

2, 団体名：特定非営利活動法人アレッセ高岡

3, 活動目的：

CLD (Culturally and Linguistically Diverse) 青少年一人一人が自らの持つ可能性を開花させ自己実現を果たすことができるよう彼らの学習やキャリアデザインをサポートすることで、国籍・民族・文化・言語・宗教等の違いにかかわらず同じ地域の住民として共に地域の課題を解決し地域の未来を築いていくための人材育成を行う。また多様性を尊重しそれを地域の力とする社会の実現に向けた地域住民の意識の醸成を図る活動を行う。

4, 活動報告書：

活動奨励金の活用方法

(A) 学習支援事業

2025 年度の対面授業：火曜 17:00~19:00、土曜 9:30~11:30、13:00~15:00

11 月末で 42 名（途中退出含む）の生徒が在籍しており、ブラジル、フィリピン、パキスタン、インドネシア、中国、スリランカ、ボリビアにルーツを持つ生徒が授業を受けている。イスラム教徒の生徒がお祈りを希望する場合には、事務所を使ってもらっている。

(B) 外国人のための情報支援事業

富山県庁国際課を通じて、県内の外国ルーツの小学 6 年生および高校生に以下の多言語資料を配布

「輝く未来のステップ」〈小学 6 年生向け〉

「きりひらけ！私たちの未来」〈高校生向け〉

共催事業：外国人生徒保護者のための高校進学ガイダンス（富山県教育委員会主催）

「富山県の高校リスト」のポルトガル語版を改訂

(C) 市民性教育事業

【市民性教育講座】

4 月 26 日 ダンス WS

（公財）国際文化フォーラムの PCAMP のプレイベントとして、開催

<https://www.tjf.or.jp/performance/report/4902/>

ダンス講師の指導の下、身体を使った自己表現やダンスを通じた他者とのコミュニケーションを体験した。

12 月 6 日「日本の餅文化を知ろう！」

うすと杵を使って昔ながらの餅つきをしたり、経験した。丸めてきな粉やあんこを絡ませてつくきたての餅を味わったり、餅は干してかきもちとして保存食になることを教わったり、日本の文化を学んだ。

【共生社会に関する勉強会（富山県法律問題研究会）】

4 月 17 日「富山県外国人材活躍・多文化共生推進プラン」について（富山県国際課・高田泉氏）

9 月 3 日 「反うわさ戦略」と主流化する多文化共生——より多くの人に関わる地域づくりに向けて」（都留文科大学・上野貴彦氏）

功績

令和7年11月 第3回 JICA 海外協力隊帰国隊員社会還元表彰 大賞・多文化共生賞受賞（理事長青木由香）
同月 富山県国際交流部門功労表彰受彰（NPO 法人アレッセ高岡）

今後の事業計画

- ・3月 市民性教育講座「地元のバスケットボールチームを応援して地域でつながろう！」（仮）
- ・3月 卒業・進学おめでとうパーティー
- ・外国ルーツの生徒の母語に光を当てた居場所づくり
- ・DLA 研修の実施

外国ルーツの生徒は増加傾向にあり、学習支援は各々の指導方法が求められると感じる。支援者も研鑽に努め、より良い支援の方法ができるよう活動を継続していきたい。

5. 活動写真



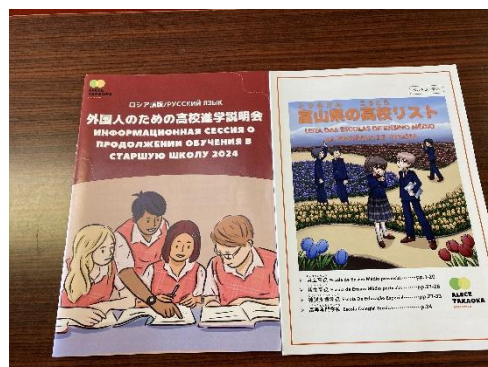
4月26日ダンスワークショップ



対面学習の様子



高校進学ガイダンス (9月28日水橋ふるさと会館ホール)



高校進学説明会の配布資料



12月6日「日本の餅文化を知ろう！」CEP講座



令和7年度富山県国際交流部門功労表彰受彰